

## 令和5年度第1回伊賀市文化財保護審議会議事録

日 時 2023(令和5)年7月24日(月)午後2時から午後5時まで  
場 所 市庁舎4階405会議室  
出席者 伊賀市文化財保護審議会委員  
滝井利彰委員(会長)、四辻秀紀委員(副会長)、福田良彦委員、穂積裕昌委員、  
佐々木聖佳委員、瀧川和也委員、平山大輔委員(以上7名)  
事務局 伊賀市教育委員会事務局  
滝川事務局長、笠井課長、福島主幹、西口職員  
傍聴者 無

### 1. 開会の挨拶

滝川事務局長挨拶

事務局から出席委員の確認と会議成立の報告。

2. 報告事項から会長による議事進行。

### 2. 報告事項(資料1)

事務局から資料1により(1)文化財保護関係事業について、(2)埋蔵文化財保護関係事業について、(3)指定文化財の現状変更等について、(4)調査についての順に報告し、委員から質疑を受けた。

#### (1) 文化財保護関係事業について

(質疑)

委 員：観菩提寺の多聞天の修理で台座の裏に文字があったと思うが。江戸時代くらいか？

事務局：江戸時代の年号もあったように思う。墨書には「持国天」との記載があった。修理の進捗とともに台座墨書も読み進めたい。

委 員：以前、観菩提寺楼門の漆喰壁が傘でつつかれたような痕跡があった。その後、どうなっているか。

事務局：漆喰の剥離に至っていないのでそのままである。防災設備の再整備を行なった後であり、大規模修理を待つて修理を実施することになるものと思っている。

委 員：西蓮寺真盛廟のアライグマ被害。パトロールで確認できなかった。東側ということとは正面か？

事務局：正面であっている。正面唐破風の両側と背後面の檜皮も被害にあっている。被害が続き、その都度修理している。寺院としても負担になってきているので、今回、檜皮修理と屋根全面を網で覆うこととした。

(2) 埋蔵文化財関係事業について

(質疑)

委員：堺目砦跡（伊勢路）について、何か事業が行われているか。

事務局：堺目砦跡は、津市と伊賀市にまたがっている。伐採され、運搬路もあるので、何かの事業と考え、津市へ問い合わせしたが、事業については分かっていないとのことであった。引き続き、事業やその主体について確認します。

委員：森林組合へも情報が入っているかもしれないので確認をお願いします。

事務局：確認する。

委員：菅原神社の社務所の工事状況はどうか。

事務局：径 30～50 cm 程度の柱状改良が行われた。改良に伴う掘削時に立ち会い、遺構・遺物を観察したが、調査場所での検出・出土はなかった。近代の瓦片等が混入している状態であった。現状は、基礎固めの段階である。

(3) 指定文化財の現状変更等について

(質疑)

なし。

(4) 調査について

(質疑)

委員：春日神社の絵馬の所在地は、川東ではないか？

事務局：春日神社拝殿保存修理に伴い保管場所を旧柘植歴史民俗資料館としていたので柘植町としてある。

委員：わかりました。

委員：旧崇広堂の雨漏り箇所は修理したか。

事務局：瓦のずれを修正。隙間の水切り銅板を大きくした。

(5) その他

事務局から令和 5 年度 4 月 1 日付け人事異動、7 月 10 日のユネスコ無形文化財登録記念式典出席、7 月 21 日の「伊賀市文化財保存活用地域計画」の認定、7 月 11 日の美術博物館準備検討委員会第 1 回会議開催について報告。

(質疑)

なし。